

現在は三春町にお住まいの斉藤幸子さんに
お会いしました。近くには娘さんご夫婦もお住
まいで、お孫さん達は近くの小学校に通って
います。



富岡町で着付け教室の講師として教えていた斉藤さん、今は趣
味を生かしてつし雛や手芸を三春町にある伸生双葉会の「花見
処さくら」や郡山市小泉地区の公民館で月2回教えています。また
大玉村では、さくらスポーツダンス(社交ダンス)をサークル活動と
して立ち上げ、楽しく運動しています。三春町の町内会にも入り、
ウォーキングや生涯学習など地元の活動に参加しています。三春
町で行われる時代祭り(春祭り)には、昨年と今年2年続けて参加
し、京都の歌舞伎役者さんの振付で練習を重ね本番を迎えました。
震災前から習っていた三味線や鼓も、機会に恵まれなんと国立
劇場での発表会に参加させていただきました。

何ごとにも積極的に取り組み、過去の経験を生かしながら、現
在を大切に生きている斉藤さんのお話は、聞いているうちに思わ
ず元気が出てきました。

「富岡町の皆さんに一言」とお願いしたところ、「今住んでいる地
域の関わりやつながりを大切にしながら生活していき、富岡に帰
れる日がきたら、町で再会し花を咲かせましょう!」という力強い言
葉をいただきました。

おらほの自治会長 このコーナーでは、仮設・借り上げの
自治会長さんのお話をご紹介します。
柴原萩久保自治会長 高橋 実さん

今年度より柴原萩久保仮設の自治会長となっ
た、高橋会長さん。

昨年までは、萩久保仮設の副自治会長として活
動して下さっていました。

3年目が過ぎて、皆さんの生活も落ち着きつつあるが、逆に気分
転換できるようなことを行っていきたいと話してくださいました。住
民の皆さんとコミュニケーションをとれるよう、いろいろな話題を回
覧にして回したり、皆さんの憩いの場に日差しをつけたりしているそ
うです。

「たとえ自分が損をしても人に対して何かやってあげたい、相手が
喜んでくれたらうれしい…」そう話してくれた会長さんの笑顔が輝い
ていてとても印象的でした。

みんなの広場

「千灯ー、千灯ー」の声掛けに、燃え盛る松
明を担ぎ山頂まで登る300年続いている麓
山の火祭りの写真をとり続けていた西山栄
さん。「お祭りもできない状況なので飾って
ください」と持って来てくれました。

みなさん、センターに懐かしの火祭りの写
真をぜひ見に来て下さいね。西山さん、あ
りがとうございます。



西山 栄さん



麓山の火祭りの写真

**いってやっぺみでやっぺ
お知らせコーナー**

6月
中旬
～
6月
下旬

●「町民と歌とトークの集い」原田真二氏を迎えて

日 時 6月16日(日) 10時～12時
場 所 おだがいさまセンター
問 合 せ TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)

●傘から作るエコバック

日 時 6月20日(木) 13時30分～15時
場 所 おだがいさまセンター
準 備 物 壊れている傘 or 壊しても大丈夫な傘
問 合 せ TEL:024-935-3332(おだがいさまセンター)
興味のある方・傘を準備できない方は、作り方の
見学のみも可能です。お気軽にお越しください。

●ウクレレをしよう!

日 時 6月14日(金) 13時～14時30分
場 所 いわき平交流サロン
参 加 料 200円(テキスト代込)
申 込 み 申込制(問合せ先へ)
そ の 他 初めての方でも大丈夫。ウクレレはレンタルまたは購入で。
問 合 せ TEL:050-3608-2864(いわき平交流サロン)

●お茶飲み会

日 時 6月19日(水) 10時～
場 所 いわき四倉交流サロン
参 加 料 無料
問 合 せ TEL:0246-38-4355(いわき四倉交流サロン)

●デコスーツ教室

日 時 6月13日(木) 10時～
場 所 いわき泉玉露交流サロン
参 加 料 400円
申 込 み 申込制(20名)
問 合 せ TEL:0246-38-4242(いわき玉露交流サロン)

●喫茶つじ【おだがいさまセンター】

日 時 6月13日、15日、20日、22日
(毎回午前10時～12時)

●お茶会【南一丁目応急仮設集会所(富岡側)】

日 時 6月15日、17日、18日、22日、24日、25日
(毎回午前10時～午後1時)

発行 富岡町生活復興支援
おだがいさまセンター
(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内)
連絡先 024-935-3332

めでやっぺ!

慶応大生による足湯と炊き出し

5月19日(日)、NPO法人肺高血圧症研究会主催、慶應義塾
大学看護医療学部の協力で、足湯と炊き出しがおだがいさま
センターで開催されました。足湯には、始まる前から多くの
方々が待つほどの盛況!また、たっぶりの具が入った豚汁と、お
いしいお米のおにぎりはあつという間に完配。学生たちは、住

民のみなさんとの交流から、報道されていない福島の実状を
知ることができた、多くのことを学んだ、また来たいと言って帰
って行きました。今後は東京でも足湯を開催したいと考えてい
ます。学生中心の足湯隊に来てほしいという方は、おだがいさ
まセンターまでぜひご連絡下さい。



足湯を通じた交流



ふるさとを歌いました



おいしいと大好評

楽天イーグルスチアリーダー訪問

音楽に合わせて見事なチアを披露してくれたのは楽天の公
式チアリーダーの「ゴールデンエンジェルス」の皆さんです。5月
17日(金)に南一丁目応急仮設住宅、富田応急仮設住宅の集会
所を訪問してくれました。参加した皆さんと一緒に体を動かした
り、楽天クイズをしたり、専属美容師によるカットなど、盛りだ
くさんの内容で楽しませてくれました。



南一丁目目で記念撮影



富田での楽天クイズ



富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内) 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334 制作 バズ・クリエイターズ

ホームページ http://odagaisama.info/ ツイッター http://twitter.com/odagaisama QRコードはこちら





渡辺俊美さんも参加!

おだがいさまセンターが歌声喫茶に!

5月23日(木)センターの喫茶つづきに、突然「歌声喫茶」が出現しました。昭和40～50年代に全国各地に広がった「歌声」の流行。高校や大学の校庭で、アコーディオンやハーモニカの伴奏で、声を合わせて歌う若者達の姿…。合唱とも声楽とも違う、歌と一緒に歌う楽しさが若者の連帯感を高めるという一種の社会現象がありました。カラオケが出現するとともに消えていった「歌声喫茶」…なんと、喫茶つづきに再現しました。

天野センター長・FMの佐藤正彦さん・久保田彩乃さん、そして!特別ゲストとして渡辺俊美さんがギター伴奏を買って出てくれました。俊美さんの「夜の森」をテーマ曲にすることを満場一致で決めると、喫茶の参加者は全員でお腹の底から声を出して歌いました。「手話のお姉さん(?)」として登場したアドバイザーの青木淑子さんの手話も交えて、約2時間、楽しい時間を過ごしました。

この「歌声喫茶」、これからは出張(出前)喫茶も承ります。どうぞ、お声をかけてください。

「夜の森」を手話で歌いました

語り部育成事業「和楽美会」

5月25日(土)、静岡県の銭太鼓「和楽美会」の46名の方が、東日本大震災発生時から現在に至るまでの富岡町民の状況を学ぶため、おだがいさまセンターを訪問してくれました。

センター職員から当時の様子や現状を聞くと、参加者から時折驚きの声が聞かれました。

地震・津波・原発事故の発生から2年以上が経過し、被災地から遠い所では、震災は「過去のもの」になりつつある今、後の世に語り継ぐこと、残すことがますます重要になってきています。体験者であるからこそ、多くの人々に理解してもらえるように伝えることは大切です。そして、伝えていくということも私たち被災者としての役目だと思っています。



真剣に聞き入る参加者

おだがいさま工房便り

6月17日(日)は父の日。おしゃれなお父さんへのプレゼントに、藍染めのハンカチはいかがでしょう。型抜き染めという技法を使い、アサガオ・アザミ・ナデシコ・コスモス4種の多彩な季節の花を描きました。型抜き染めとは、切り抜いた紙を生地に置き、周りに色が移らないようにアルミの枠を当てて塗料を混ぜた糊で染めていく染色法で、特に切り抜き作業は繊細で高度な技術が求められます。こちらの藍染めハンカチの注文を承っています。興味のある方は是非ご連絡下さい。*数量限定。お早め! お問い合わせ:おだがいさまセンター TEL:024-935-3332



型の模様を出す

切り抜き作業

FM便り

特別番組

『梅雨でもおだがいさま』

日にち 6月21日(金)

時間 13時~15時

今回の特番は雨をテーマに放送します☆今回どんな内容になるかお楽しみに!もちろんメールも募集いたしますよ(・ω・)
今月の特番のメールテーマは雨
あなたの雨の日の過ごし方や雨の日のエピソードを教えてください!メールやお便りお待ちしております!お楽しみに!!

郵便 〒963-8041 郡山市富田町字若宮前32「おだがいさまFM」宛
FAX 024-935-3334
メール 『おだがいさまFM』HP内のメールフォームからお送りください!
HPアドレス <http://odagaisama.info/>

おだがいさまファーム通信

畑隊のおだがいさまファームでは、ニンニク・玉ねぎ・さやえんどうなどが、まもなく収穫の時期を迎えようとしています。トマト・ナス・ピーマンなどの夏野菜の植え付けも行われ、先日畑に行ってみると、ナスの花が咲いていましたよ。「元気に育て!野菜たち!!」収穫が待ちどおしいです。一緒に畑やりたい方大募集です!おだがいさまセンターまで(024-935-3332)ご連絡ください。



立派に実ったさやえんどう

もうナスの花が咲いています



「郡山方部借上げ住宅居住者会」第1回総会

5月19日(日)「郡山市ビックパレットふくしま」で遠藤町長、宮本議長、坂本県議をご来賓に迎え総会が開かれました。

情報が無い、隣近所に知り合いがいない、という状況の中、郡山市と近隣の市町村の借上げ住宅にお住いの町民を対象に、交流と親睦を目的に昨年5月に当会が発足し、はや1年が経過いたしました。この間多くの皆様のご協力により、グラウンドゴルフ・懇親会・勉強会等を開催することができました。

この日は、100人近い会員の皆様にお集まりいただき、1年の活動と来年度の活動を承認していただきました。口コミを基本として会員の拡大を図ってきましたが、まだまだ多くの方が未加入の状況です。いつでも入会は可能ですので事務局までご連絡いただければと思います。これからも、交流を目的とした行事を企画していきますのでご期待下さい!

事務局 猪狩 弘二



一堂に会した皆さん



フラダンスを披露

交流を楽しむ皆さん

さつま芋の苗植え(萩久保)

5月22日(水)柴原萩久保応急仮設の畑で、富岡幼稚園の園児11名が萩久保仮設の皆さんと一緒に、さつま芋の苗を植えました。さくら湖が見える見晴らしの良い畑で、当日は天候にも恵まれ、初夏の訪れを感じる陽気でした。

住民の皆さんから植え方を教わり「早く大きくなりますように」とお願いをしながら、楽しそうに苗を植えていく園児たち。3列あった畝も、あっという間に植え終わりました。

苗植えが終わった後も、キャベツ畑で青虫を見つけたり、土で山を作ったり自然の中で元気に遊ぶ姿に、こちらも元気を貰いました。今からさつま芋の収穫が楽しみです!



上手に植えられたかな



一緒に作業した皆さんとハイ、チーズ!

南一丁目春祭り

5月19日(日)南一丁目仮設で春祭りが行われました。当日は、お天気にも恵まれ、暑いくらいの一日でした。

自治会が中心となって行われた春祭りでは、おだがいさまセンターでフラダンスを習っている生徒さんによるフラの披露や、三春ひよっこ連の皆さんと富岡町からも飛び入りで、三春町にお住いの斉藤泰助さんと猪狩安和さんが参加してくれました。会場で見ている皆さんもお面をかぶせられると踊り手になりきって、会場は大盛り上がり、その後の住民の皆さんによるカラオケも行われ楽しい春の宴となりました。

ヒーリング気功メンタルケア

5月25日(土)緑ヶ丘仮設住宅でヒーリング気功メンタルケアが行われました。この企画は、以前からお世話になっている写真家の小林伸幸さんのご紹介で、住民の皆さんに元気になってほしいと、キレイ統合医療学会理事長でエネルギー療法家の大村浩子さんが住民の皆さんに「気」を送ってくれました。参加した皆さんからは「気分が和らいだ、ありがとう」という声も聞かれました。午後からのお茶会にも参加し、住民の皆さんと楽しい時間を共有することができました。



リラックスして気功を受けている住民の皆さん

